

令和元年度 水道事業会計決算概要

【主な取り組み】

- ・浄配水施設更新事業や配水管（老朽管）更新事業により安定給水を維持・推進するとともに施設の安定稼働を図りました。
- ・稲荷山配水場更新事業については、配水池改修工事等を実施し、平成25年度より実施した事業はすべて完了しました。
- ・鵜ノ木浄水場耐震改修事業については、浄水施設と管理棟施設を耐震化する工事等を実施しました。
- ・水質検査や配水管洗管事業等を実施し安全で良質な水の供給に努めました。

【事業の概況】

- ・令和元年度末の給水戸数は68,575戸、給水人口は149,408人となり、前年度に比べ547戸の増加、897人の減少となりました。
- ・給水収益は、対前年度比2.24%減の2,512,214千円（2,729,758千円：消費税及び地方消費税込み、以下同）、年間配水量は0.57%増の17,357千 m^3 、年間有収水量は1.54%減の16,031千 m^3 となりました。有収率は、前年度に比べ1.99ポイント減の92.36%となりました。

【経理の状況】

- ・収益的収支
収入が2,997,340千円（3,243,609千円）、支出が2,603,525千円（2,732,938千円）となり、当年度純利益は393,815千円（510,671千円）となりました。
- ・資本的収支
税込収入が557,826千円、税込支出が1,714,234千円となり、収入が支出に対し不足する額1,156,408千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額114,563千円、過年度分損益勘定留保資金962,992千円、減債積立金28,853千円及び建設改良積立金50,000千円で補てんしました。

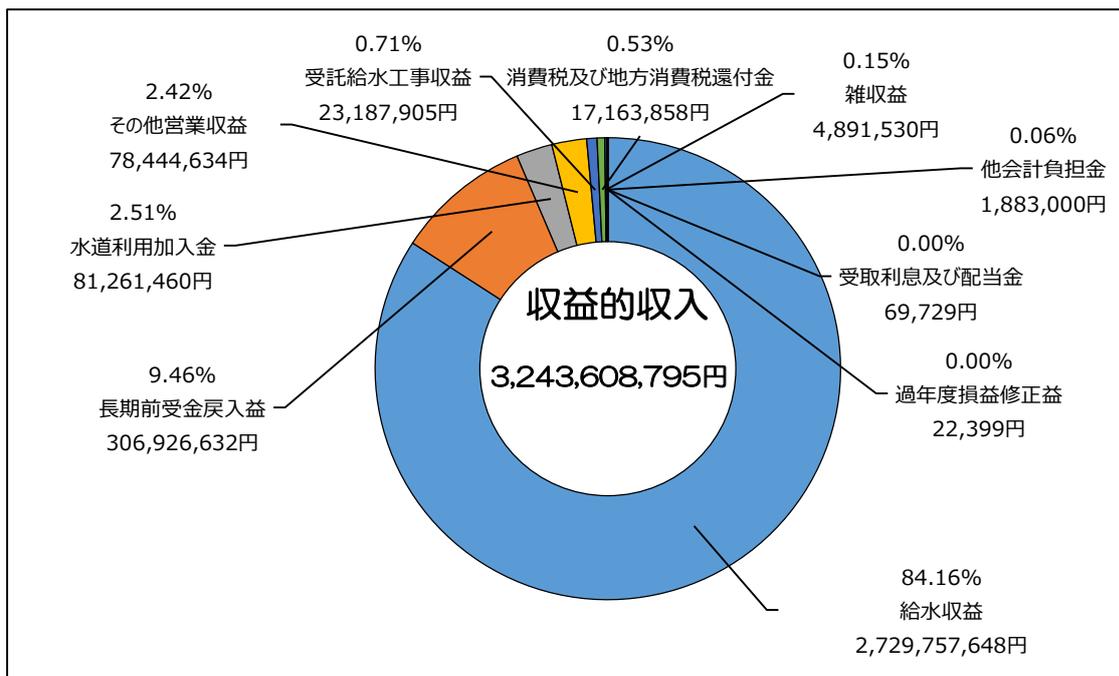
【業務量】

事項	令和元年度	平成30年度	比較	
			増減	比率
年度末給水戸数	68,575戸	68,028戸	547戸	0.80%
普及率	99.96%	99.96%	0.00%	-
給水区域内人口	149,471人	150,367人	△896人	△0.60%
計画給水人口	173,200人	173,200人	0人	0.00%
年度末給水人口	149,408人	150,305人	△897人	△0.60%
年間配水量	17,357,007 m^3	17,258,016 m^3	98,991 m^3	0.57%
年間県水受水量	16,231,060 m^3	16,023,709 m^3	207,351 m^3	1.29%
1日最大配水量	53,243 m^3	51,904 m^3	1,339 m^3	2.58%
1日平均配水量	47,423 m^3	47,282 m^3	141 m^3	0.30%
1人1日最大配水量	356 l	345 l	11 l	3.19%
1人1日平均配水量	317 l	315 l	2 l	0.63%
年間有収水量	16,030,913 m^3	16,282,449 m^3	△251,536 m^3	△1.54%
有収率	92.36%	94.35%	△1.99%	-

【収益的収入および支出】

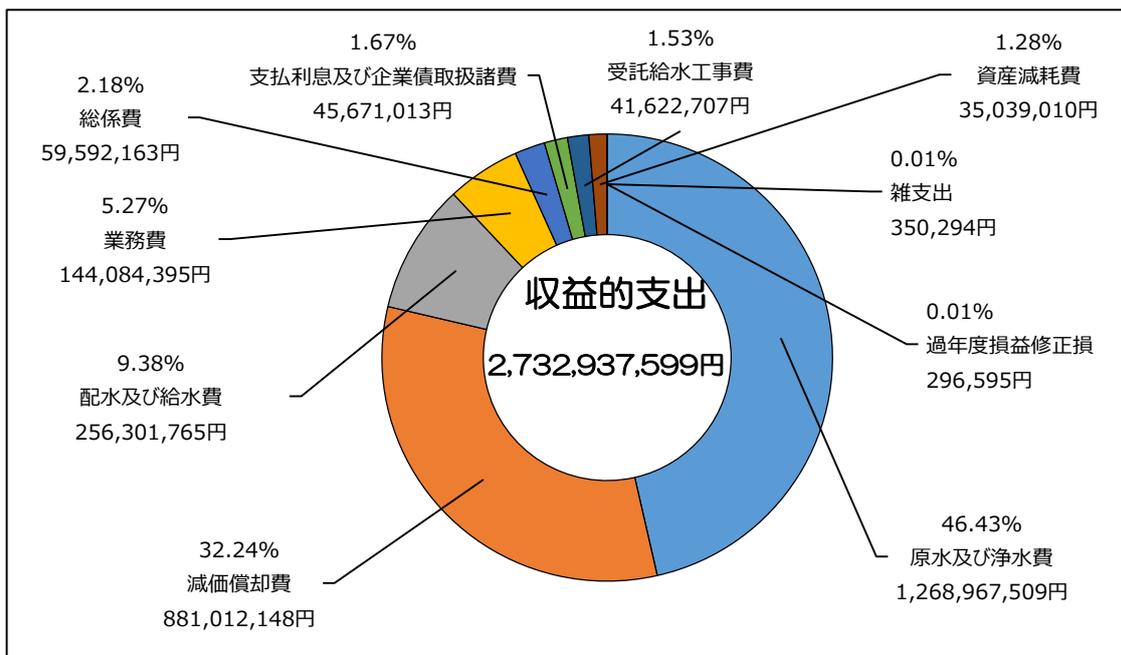
1年度間に発生した営業上の収益とこれに対する費用で、企業の経営活動の実績です。収入は主に水道料金収入、支出はサービスの提供に要する人件費、物件費、県水受水費等の経費です。

収益的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
水道事業収益			3,243,608,795		経営活動に伴い発生したすべての収益
	営業収益		2,831,390,187		
		給水収益	2,729,757,648	84.16	水道料金収入
		受託給水工事収益	23,187,905	0.71	他事業からの依頼に基づく給水管工事収入及び設計管理収入
		その他営業収益	78,444,634	2.42	下水道使用料の徴収事務に係る負担金、消火栓の維持管理に係る負担金及び給水装置の新設等に係る設計審査手数料等
	営業外収益		412,196,209		
		受取利息及び配当金	69,729	0.00	定期預金及び債券運用にかかる利息収入
		水道利用加入金	81,261,460	2.51	水道利用加入金収入(70%)
		他会計負担金	1,883,000	0.06	児童手当に係る負担金
		長期前受金戻入益	306,926,632	9.46	償却資産の取得財源について減価償却相当分を収益化したもの
		雑収益	4,891,530	0.15	不用品売却収益及びN T Tの電柱の占用料等
		消費税及び地方消費税還付金	17,163,858	0.53	消費税及び地方消費税の申告に伴い発生した還付金
		特別利益	22,399		
過年度損益修正益	22,399	0.00	過年度分として発生した水道料金収入等		

収益的支出（税込）



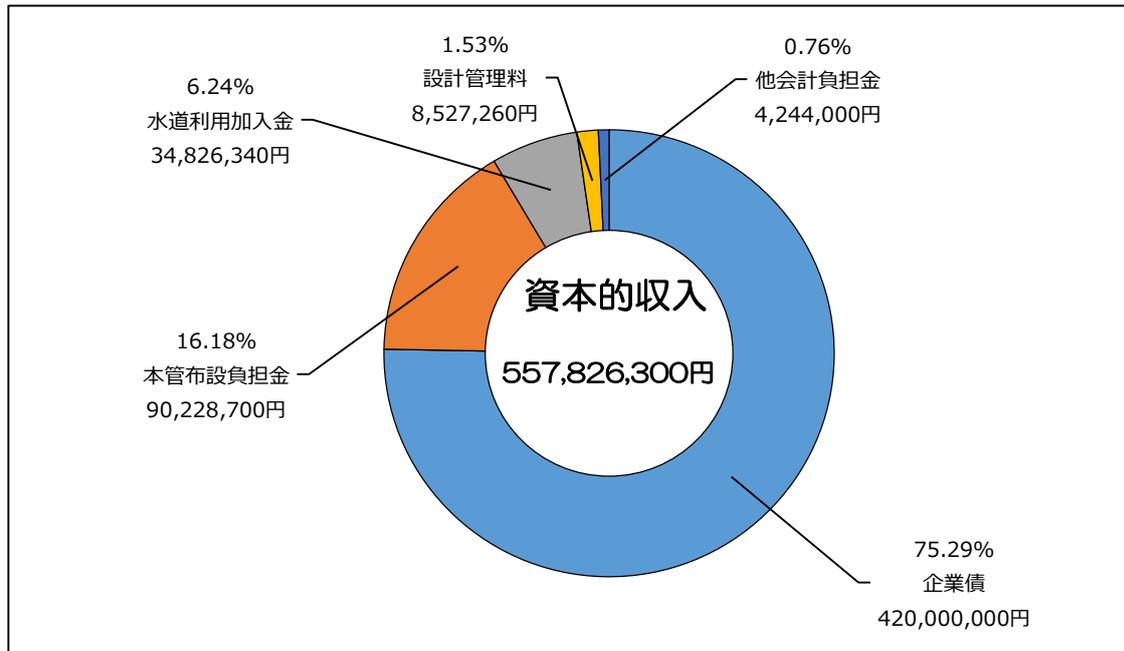
款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明	
水道事業費用			2,732,937,599		経営活動に伴い発生したすべての費用	
	営業費用		2,686,619,697			
		原水及び浄水費	1,268,967,509	46.43	浄水場の維持管理費、県水受水費、取水に係る動力料及び水質管理に要する薬品代等	
		配水及び給水費	256,301,765	9.38	配水場及び配水管の維持管理費、量水器の検定満期に係る交換委託料等	
		受託給水工事費	41,622,707	1.53	受託給水工事収益に対応する工事費	
		業務費	144,084,395	5.27	水道料金の検針から徴収に要する経費	
		総係費	59,592,163	2.18	経理事務や水道事業全般に係る諸経費	
		減価償却費	881,012,148	32.24	浄配水場の建物や配水池、配水管等の構築物、浄配水場における機械、装置及び車両等の定額法による減価償却費	
		資産減耗費	35,039,010	1.28	固定資産除却費（更新事業に伴い施設等を撤去・廃棄する時に減価償却後の残存価格を費用化したもの）	
	営業外費用		46,021,307			
		支払利息及び企業債取扱諸費	45,671,013	1.67	企業債の支払利息	
		雑支出	350,294	0.01	水道事業用地を移管したことに伴い発生した費用	
	特別損失		296,595			
過年度損益修正損		296,595	0.01	過年度分水道料金の還付金等		

【資本的収入および支出】

水道事業の資産を取得するために要した収支で、将来の経営活動に備えて行う建設改良等の実績です。

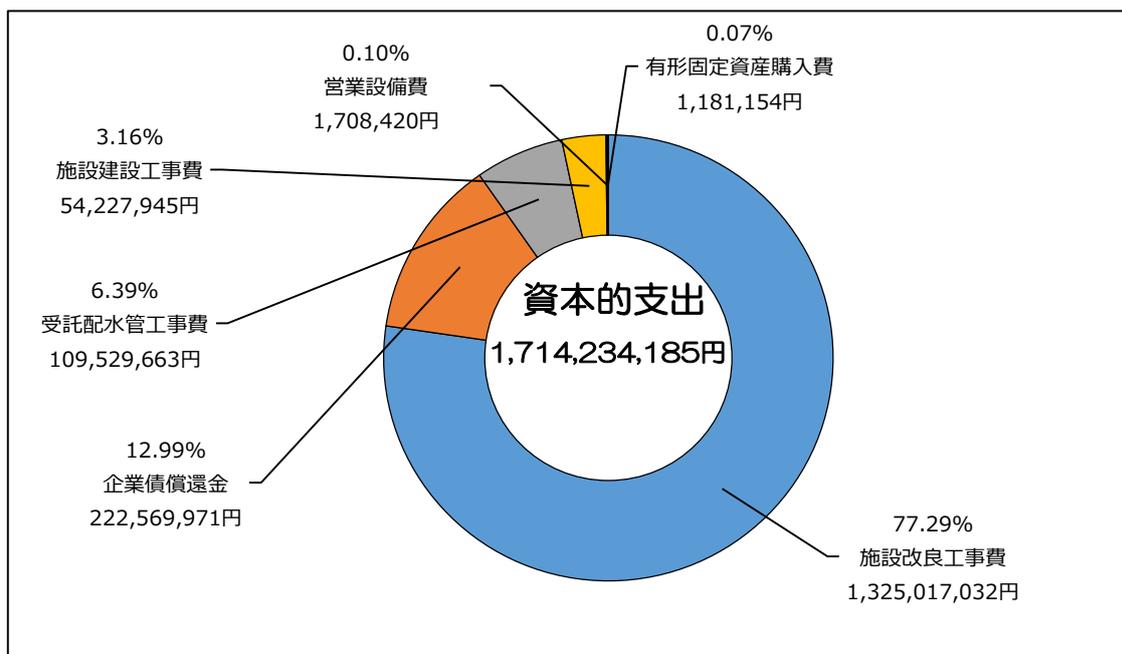
収入は主に建設改良事業に係る企業債や水道利用加入金、支出は主に工事費や建設改良の財源に充てた企業債の償還金です。

資本的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的収入			557,826,300		施設設備に伴い発生したすべての収入
	企業債	企業債	420,000,000	75.29	建設改良事業に係る企業債
	負担金	他会計負担金	4,244,000	0.76	消火栓新設に係る埼玉西部消防組合からの負担金
	工事寄附金	本管布設負担金	90,228,700	16.18	他事業からの依頼に基づく配水管工事収入
	水道利用加入金	水道利用加入金	34,826,340	6.24	水道利用加入金収入(30%)
	設計管理料	設計管理料	8,527,260	1.53	他事業からの依頼に基づく設計管理料

資本的支出（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的支出			1,714,234,185		施設設備に伴い発生したすべての支出
	建設改良費		1,491,664,214		
		施設建設工事費	54,227,945	3.16	配水管の新設等に係る事業費
		施設改良工事費	1,325,017,032	77.29	配水管の改良等に係る事業費
		受託配水管工事費	109,529,663	6.39	本管布設負担金に対応する事業費
		営業設備費	1,708,420	0.10	水道メーター購入費
		有形固定資産購入費	1,181,154	0.07	備品等購入費
	企業債償還金	企業債償還金	222,569,971	12.99	企業債の支払元金

令和元年度狭山市水道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

費用の部		収益の部	
費用	<u>2,603,524,851</u>	収益	<u>2,997,339,363</u>
営業費用	2,557,214,864	営業収益	2,608,971,958
営業外費用	46,034,433	営業外収益	388,176,941
特別損失	275,554	特別利益	190,464
当年度純利益	<u>393,814,512</u>		
合計	<u>2,997,339,363</u>	合計	<u>2,997,339,363</u>

令和元年度狭山市水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 円)

資産の部		負債の部	
固定資産	22,373,365,445	固定負債	2,477,347,389
流動資産	3,531,268,696	流動負債	703,994,763
資産合計	<u>25,904,634,141</u>	繰延収益	5,577,660,203
		負債合計	<u>8,759,002,355</u>
		資本の部	
		資本金	16,167,550,751
		剰余金	978,081,035
		資本合計	<u>17,145,631,786</u>
		負債資本合計	<u>25,904,634,141</u>

令和元年度狭山市水道事業キャッシュフロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	1,000,510,508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,328,260,258
財務活動によるキャッシュ・フロー	197,430,029
資金増加額 (又は減少額)	△ 130,319,721
資金期首残高	3,270,024,945
資金期末残高	3,139,705,224

企 業 債 の 概 況

(単位 円)

種 類	発行総額	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財政融資資金	2,130,100,000	881,522,553	0	94,088,300	787,434,253
地方公共団体 金融機構	2,983,300,000	1,626,867,916	420,000,000	128,481,671	1,918,386,245
計	5,113,400,000	2,508,390,469	420,000,000	222,569,971	2,705,820,498